



# 港工同窓会 ニュース

第19号

令和2年5月20日発行

発行責任者 前田武男

## 『盟友 加藤琢二先生に捧ぐ!』

港工同窓会会長

港(全)3期電力科 前田 武男



加藤とは港工高(学生)時代はそれほど深い付き合いはなかったように思います。野球部で逢うくらい。なにせ私は悪ガキグループ。加藤は品行方正・物静かはどこに居るかかわからないほど目立たない生徒であったような気がします。

加藤との再会は二男知洋(マジシヤン)が港工に入学することになり、入学式に伴い、その折、電気科の職員室で33年振りの出会いとなりました。(詳細はホームページ掲載、同窓会ニュース第18号、令和元年5月20日発行参照)

その後、PTA・後援会(PTA・OB)同窓会とつながる訳ですが、加藤との「絆」はどんどん深まっています。今にして思えば私と母校との「絆」は、加藤との「絆」の延長線上にあったのかも知れません。

平成元年、30年近く休止していた「港工同窓会」の再建総会が高橋・

加藤両先生(故人)の肝いりで、東京大手町のサンケイホール(当時)で二百余名の参加者により開催されました。(詳細はホームページ掲載、同窓会ニュース第11号、平成24年4月20日発行参照)

その折、加藤からの強い要請もあり、不肖、私が二代目会長を拝命、それから30数年が経過しました。

その間さまざまな出来事(詳細はホームページ掲載、同窓会ニュース第17号、平成30年5月20日発行参照)がありました。そのなかで同窓会として一番の痛手は、再建後も中心となつて「港工同窓会」を守り立て、そして母校が人生そのものであった加藤、病をおして参加してくれた理事会や飲み会など、私の心の支えであり、盟友でもあった加藤を失ったことです。片腕いや両腕をもがれたようでとても残念でなりません。

又、再建当初より苦労をともにした仲間達も鬼籍に入るか健康上などの理由により次々と去り、もう私の

まわりには誰一人いません。

しかし、同窓会は業務も増え、役員も刷新されました。そして加藤先生指導のもと貴重な時間と労力を費やし、遠方(神奈川・埼玉・千葉・調布・町田等々)から参加し「港工同窓会ニュース」の編集・作成・発行(当時五千部・郵送、また、総会出席者名簿・名札の作成等の準備、懇親会場の設営、あるいは返信はがきの整理、住所変更等の会員名簿の修正作業、毎月の理事会、その外種々の打合せ、また、私費による新年会・忘年会・総会後の反省会・旅行会など努力と協力、なみなみならぬ苦勞の末なんとか活動を続けてきました。私は今年米寿を迎えます。理事の皆さんも年を重ね、また健康上等の理由もあり実質活動ができるのは以前の半分以下で5〜6名、その為事務作業に支障が出ているのが現状です。

私は常々、理事の皆さんには協力できる範囲で参加していただきたい

## 令和2年度の定期総会および懇親会を中止いたします。

新型コロナウイルスの感染に鑑み、理事会にて中止を決定しました。皆様におかれましては、感染にご注意を!!

※同窓会ニュースの発行等、活動を継続いたします。

※同封の郵便払込用紙にて賛助金の払込をお願い申し上げます。

と申し上げてきました。

それ故「同窓会ニュース」は編集に時間が掛り、総会通知など遅延する結果となり、皆さまには大変ご迷惑をかけ誠に申し訳なく深くお詫び致します。その為、昨年暮れに新たに編集委員5名を選出し、すでに活動を開始し、現在に至っております。

そのほか平成16年10月30・31日に六郷工科高校（以下本校）文化祭で本校のご厚意により「港工同窓会」をアピール（港工高及び同窓会の歴史、同窓会々員名簿・卒業年度別写真集など展示・閲覧）すべくPRブースを設置しました。毎年、港工の同窓生で子供さんが本校に入学されている方々が立ち寄ってくださり写真集などを見て懐かしがっていました。

昨年の文化祭最終日、資料などの後片付けをしていると「もう、おわりですか」と本校の女子生徒が！色々話していると「うちのパパ、港工高卒」「え・え・..!!」と。

昼間も来て1時間ほど居たのと「来年もまたきまーす」と再会を約束して別れたが、こんなところで母校が繋がっていたのかと、立ち寄ってくれたことが嬉しくて思わず涙がこぼれました。

皆さまには令和初めてのお正月、如何お過ごしでしたか。

元号「令和」を考案したとされる国文学者の中西進氏によると、その含意は『うるわしき（賛美できるありさま・心にうるおいを与える・心があつたまる・はれやか・仲がいい等）和』と説くそうです。

「港工同窓会」は「令和」の志を強く持つて加藤の為に存続に全力を尽くす所存です。

引き続き、ご理解とご支援・ご協力のほど、お願い申し上げます。

たかが3年！ されど3年！（港工高時代を想う）

さて、皆様には新聞・テレビ等々でご承知と思いますが、新型コロナウイルスの影響で学校が休校となり毎月開催していた理事会が開催出来なくなりました。

そこで、急遽（きゆうきよ）会場を探し、たまたま空いていた大井町駅前の「きゅりあん（品川区立総合区民会館）」の会議室を借り、3月14日（土）雨でしたが開催しました。

その後、感染拡大による「緊急事態宣言」が発令され区民会館やその他の会場も休館その上外出自粛（じしゅく）、原稿が集まっていらないものとても編集会議を開けるような状況ではありませんでした。

そこで、やむなく今流行（はやり）のテレワーク、電話とメールでのや

り取り、とても十分な編集が出来たとは云えませんが、なんとか皆様のお手許までお届けすることが出来ました。

以上のような事情なので文章、内容等に不備な点がありましたらご容赦下さい。

また、編集にあたり、大変なご苦労・ご努力された編集委員（ちなみに16期A松岡氏、19期E1加藤氏、18期A相川氏、15期E1新谷氏）の皆さんにはこの紙面を借り深く感謝致します。

残念ながら今年の総会・懇親会は中止となりましたが、来年の総会・懇親会は開催出来ることを願ひ、皆様方とのまたの再会を楽しみにしております。

#### 【港工同窓会ホームページ】

「港工同窓会ニュース」は、ホームページのトップページ・メニューから選択して閲覧できます。

港工同窓会ホームページアドレス  
<http://www.minatokou.net>

同窓会ホームページは、平成17年11月にリニューアル公開しました。パソコンやスマートフォンなどから右記ホームページアドレスで検索するとトップページが表示されます。



頑張って新型コロナを乗り越えよう！

六郷工科高等学校のオートモビル工学科の授業について

東京都立六郷工科高等学校 オートモビル工学科教諭  
 杉野 栄一 (港工同窓会理事 港会 28期A卒)

最近の自動車には、自動ブレーキ(衝突被害軽減ブレーキ)、レーンキープアシスト、ふらつき警報、駐車支援システムなどの運転支援技術が高級車を中心に搭載されてきましたが、軽自動車など幅広い車種まで搭載が進み、今後より一層の普及が予想されます。各運転支援システムは、自動車で搭載されているコンピュータで制御されているので、今、学校ではエンジンを制御しているコンピュータを点検できるスキャンツール(外部診断機)を生徒が使えるように3年生の実習では指導しています。1年生や2年生では、基本となる回路計(サーキットテスタ)などを使って各種のデータをとっています。スキャンツールでは、エンジン回転数・水温・点火時期・噴射時間などの運転状態を見たり、センサーからの信号を切ることにより、故障箇所を表示したり、スキャンツールからの入力信号でヘッドライトが点滅したり、速度計や回転計の針を動かしたりできます。写真はエンジンの運転状況をモニタリングしているとこ



スキャンツール

3年生になると、自動車の新技術の学習の場として(公財)日本自動車教育振興財団(自動車会社と損保会社が設立した財団)を通して、毎年技術講習会を開催しています。高校生を対象とした研修会を実施している自動車会社はトヨタ、日産、三菱、ホンダ、マツダの5社があり、今年度はマツダのスカイアクティブの研修を受けました。ロードスターなど3台持ってきていただき、新車を目の前にしての新技術の講習会は大変効果があります。講師の先生は広島の本社から3名、関東マツダから6名、東京マツダから2名と合計11名の方から研修を受けました。

オートモビル工学科のもう一つの特徴として、塗装を行っています。写真のペプシの自動車は、3年生になると課題研究という科目が週に3時間あり、生徒数名が1年をかけて、地の色であるオレンジ色の塗装をはがし、白色・青色・赤色などを塗装しペプシの自動車を完成させました。見学に来る中学生や企業の方には大変人気があります。板金塗装を選択した生徒は、整備士の資格が取れませんが、今後、事故でフロントガラスを交換したり、フロントバンパーを交換するとき、自動運転をするためのレーダーやカメラがガラスやフロントバンパー付近に装着されているため、板金塗装工場にも整



生徒が塗装した車

備士資格を持った作業者が必要になるので、板金塗装技術と自動車整備士資格の両方を持った人材が必要になる時代がすぐそこまで来ています。



マツダの研修



現代の回路計

### 第16回六郷祭

#### 『港工ブースによるこそ』

港(全) 18期A卒 相川 浩

昨年の六郷祭は同窓会新聞の発行が遅れたため、開催日の周知が出来ず来場者は十数名と少なかった。その内、OBは数人で大方初めての方でした。51期のお二人は、卒業アルバムや資料に目を通され、役員の方と懇談し記念写真も撮られました。それ以外の来場者はOBのご家族で、六郷工科高校のデザイン科在学中でOBの娘さんが、同級生の仲間二人と来場。また、56期のお姉さんで六郷工科高校生のお母さんもお仲間と立ち寄られました。



港工(全)51期生と記念写真

更に、35期のお母さんはご主人が前田会長の前任のPTA会長で、面識が

あり2日も来場され、前田会長と親しく懇談されていました。

皆さん卒業アルバムに高校生の父親や弟さんの若き姿を認められて、とても喜んでいました。

ブースでは茶菓でおもてなしを、皆さんゆっくりと話に花を咲かせて行かれました。

今年も多くのOB・ご家族の皆さんのご来場をお待ちしています。



卒業アルバムを見て楽しく懇談

#### 『六郷祭に参加して』

港(全) 19期E1卒 加藤 誠

都立六郷工科高校の文化祭『第16回六郷祭』は、令和元年11月9日(土)～10日(日)に開催されました。

六郷祭プログラム表紙の『星河一天(令和最初の六郷祭)』の2頁目に佐々木哲校長先生の挨拶があり、『星

河一天(せいがいってん)とは、空に数えきれないほどの星が川のように輝いて見えること。さあ!令和時代初となる六郷祭の始まりだ!一人一人が輝いてチーム六工天の川を創ろう!』との記述を読んで、港工同窓会も再建31年が過ぎて前田会長以下ワゴンチームとなって輝き、港工同窓会の流れを繋げていこう!と感じ、共鳴しました。



港工同窓会展示室

六郷祭プログラム表紙

なお、来訪者数は記帳者が15名(前年20名)でOBが13名、その他2名ですが、記帳しない方も多数いました。

六郷祭イベントは楽しい雰囲気があり、オートモビル工学科展示場には港工から引継がれたA型フォード車が展示されていて嬉しかったです。



懐かしいA型フォード

#### ☆港工同窓会ホームページ紹介

トップページは、同窓会を構成する学校名や新着情報、また、メニューから同窓会ニュースも閲覧できます。



<http://www.minatoku.net>

## 返信ハガキからの近況・思い出(特別会員令和2年度)

**旧(第10代校長) 村上 五雄**  
毎年の同窓会にご案内をいただき、厚く御礼を申し上げます。

しかしながら、本年は開催計画にすべて「中止」の文字がつけ加えてあり、未曽有の文面となっております。新型コロナウイルスによる世界的なインフルエンザのため止むを得ない決断と存じますが、せつかく企画運営に努力された会長はじめ役員の方々には大変残念なこととお察し申し上げます。また、来年はよろしくお願い申し上げます。

**旧(第14代校長) 和泉 勲**  
中止、残念ですね。港工は、3年間でしたけど、思い出はたくさんあります。先生方とは、毎年懇談会を開いています(今年はコロナの関係で延期ですが)。  
今後ともよろしく願います。

**旧(第15代校長) 小山 実**  
都・教職員総合健康センターに勤務しており、時々、六郷工科高校の近くを通ります。港工同窓会の幹事の方々に感謝しております。

**旧(教頭) 定 三谷 和夫**  
会員の皆さんの無事とウィルス禍の一日も早い収束を祈ります。小生91歳目下無事です。原稿書きに忙しいです。  
語り部は軒並に中止です。

**旧(教頭) 定 石井 良治**  
いつもお知らせ有難うございます。元気にやっております。時々、校舎屋上から眺めた夜の景色を思い出します。  
皆様のご健勝を祈ります。

**旧(教頭) 全 江部 明夫**  
86歳になりますが、一応元気でおります。「毒物劇物取扱者受験テキスト・問題集」の執筆に励んでいます。一年間の勤務でしたが、思い出と言えば、昭和63年度着任早々、今後の生徒減少期時代を迎えて、いち早く教頭として「学校発展対策委員会」の設置を学校長に進言、星野学校長理解のもと、教職員の一致協力を得て同委員会を発足させたことです。また、生徒に「危険物取扱者」の資格取得を推し進め、多くの合格者を出したことが懐かしいです。

**旧(教頭) 定 市川 勝緒**  
執行部の皆様、ご計画の中止ご苦勞様です。小生も定期的な外出の予定をすべてキャンセルし、落ち込まないように計画的に自己研鑽しつつ、心身の維持に努めております。皆様のご発展をお祈りします。

**旧(事務) 定 松尾 誠三郎**  
ご苦勞様です。定期総会および懇親会中止の件、了解致しました。

**旧(電気) 全 山田 信幸**  
幹事の好企画が流れ残念です。同好会のコーラスの練習も休止です。90歳を過ぎあらためて佐藤愛子著「90歳、なにがめでたい」を再読。来年に「コロナウィルス」が収束し、東京オリンピックが開かれ、校友会が再開されることを祈ります。前田会長、皆様とお会いする日を楽しみに頑張ります!!  
同窓会ホームページを拝見しています。良く出ていますね。

**旧(教務) 定 西原 要四郎**  
憎たらしいウィルスを消滅させるスプレーを作りだせたら楽しいだろうね。だけど、私達は機械・電気・通信・自動車だから無理な話だね! だけどウィルスをやっつける夢だけでも持ち続けたいね・・・。

**旧(電気) 全 小又 良一**  
港工業高校の校歌の史料がみつかりましたのでお送りします。  
お役に立てば良いがと思っています。

**旧(体育) 全 小笠原 将幸**  
毎度、連絡や広報などでお世話様です。今年度の総会・懇親会は状況を配慮しての中止なので残念ですが止むを得ないと思います。

私の在勤中の思い出で忘れられないのは、生徒や教職員など全校の人々が「ランチーム」であったことです。例としては、運動会(体育祭)に向けての準備でフォークダンスとして「日本民謡」をプログラムしたので、生徒は体育授業で、教職員は昼休みと放課後に少々の時間、本田校長はじめ用務員の小田桐のおばちゃんに至る方々まで、「そうらん節」や「大漁唄い込み」などの練習をしました。体育祭当日、生徒は浴衣がけで踊りました。  
懐かしく思っております。

**旧(自動車) 全 豊山 州生**  
どうもご苦勞様です。  
一刻も早くおさまることをただただお祈りするだけです。また、よろしく願います。

**旧(電子)全定 大谷 忠雄**  
役員の皆様 お世話になります。  
妻が逝って約一年半後、それまで熱  
中していたテニスから社交ダンスに  
転向した。それから8年(今85才)、  
いくつかのサークルと何人かの個人  
レッスンの先生にお世話になり、や  
っとパーティにも参加できるようにな  
ったのに、コロナ騒ぎで残念。今  
は独居生活を楽しみ、週2〜3回の  
パーティを楽しみに、そして、ポツ  
クリ逝くことを願っている。

**旧(電子)定 伊藤 雅章**

年賀状の受け取りは年々減少してい  
ますが、今年の港工関係では先生5  
名、同窓会役員1名、教え子(生徒)  
9名の方々から受け取りました。  
港工退職から49年、有り難く、感謝  
しております。

**旧(数学)全 両角 亮一**

思い出される一つとして運動会があ  
ります。狭い校庭で実施したり、あ  
ちこちの運動場を借りて行いました。  
その中でも芝公園運動場が最も多か  
ったと思います。近くの幼稚園の園  
児を招待したり、仮装行列等の用具  
を歩道いっぱい運んで注意された  
事もあった様ですが、みんな力いっ  
ぱいでした。

**旧(電子助)全 大嶽 藤一**  
住所が変更になりました。  
※新任所は事務局で管理しています。

**旧(電子助)全 小野 直樹**  
総会が開けなくて残念です。

**旧(体育)全 斉藤 徳也**

世の中は新型コロナウイルス感染で  
大変な状況になっています。  
東京オリンピック開催もあやぶまれ  
ています。経済も悪化の様子、心配  
です。港工業高校で教員をスタート  
しました。今は退職をして72才にな  
ります。

皆様のご健康を祈念しております。

**旧(機械)定 福富 千明**

紙上のお名前に思いを寄せ、拝読し  
ています。機械授業の手仕上げ・鋳造・  
鍛造などは3K、今は昔。スマート  
で、ソフト系が主流に隔世の感。  
さて、新型コロナウイルスの危機感  
なれど「この世をば愛でしほほえむ  
桜かな」の時節ですね。

**旧(数学)全 栗原 幸一**

早いもので港工を出て35年になり  
ます。虎ノ門付近も大きく変化した  
様で驚いています。もう1年働くと  
定です。

**旧(英語)全 甲斐 徳隆**

自宅で、英語塾「權」を始めて1年  
が経ちました。地元の中学生&高校  
と一緒に勉強をしています。若い人  
達からパワーをもらっています。  
70歳の時、お四国一人旅に出かけま  
した。地図を片手に1日平均25キロ  
歩き、46日目に88番札所に無事  
たどり着き結願しました。次は75歳  
の時に、ホノルルマラソン(42  
・195キロ)に挑戦します。  
人生は1回限り。まだまだ人生を楽  
しむつもりでいます。

**旧(英語)全 馬場 幸雄**

港工を出て39年になります。  
初任校の5年間は私の教師生活の基  
盤であり、そこで公私共にお世話に  
なった先生方には感謝の言葉しかあ  
りません。一方「若気の至り」で御  
迷惑をおかけした方々にはこの紙面  
を借りお詫び申し上げます。

**旧(事務司書)全 田辺 澄子**

変更なしです。

**旧(数学)全 田神 仁**

現在は、3つの大学で教員志望の学  
生を指導していますが、どの学生も  
意欲的で当時の港工生を思い出しま  
す。お互い、新型コロナウィルスに  
負けないで頑張りましょう！

**旧(国語)全 吉川 英雄**

港工に新規採用教員として着任して  
から40年が過ぎました。その後11  
校の高校を経験しましたが、教員と  
しての原点は港工です。現在は葛飾  
区にある南葛飾高校で学校経営のお  
手伝いを楽しくやっております。  
新型コロナウィルスの影響で学校に  
生徒がいないので、さみしいかぎり  
です。行事等も縮小されており、1  
日も早く平常な学校に戻ってほしい  
と祈念しています。来年は皆さんに  
お会いできるよう楽しみにしています。

**旧(国語)全 矢部 玲子**

拝啓 ご連絡有難うございました。  
まことに残念です。同窓会の皆様  
のご尽力には心より感謝いたします。  
私の勤務先「北海道文教大学」も、  
諸行事の中止が相次いでおります。  
来年度は落ち着いていることを願  
います。北海道文教大学へのご入学お  
待ちしています。

**旧(英語)全 久保田 省吾**

日刊工業新聞社の関連会社で週4日  
勤務しています。

**旧(電子)全 山本 誠**

現在、公益財団法人 日本無線協会  
に勤務しております。同窓会の御発  
展をお祈りしております。

旧(社会)全 藤井 恵子

いつも御手配・御連絡ありがとうございます。東陽町にある深川高校で、最後の一年を過ごすことになりました。高三の担任、昔と違い全く余裕が無く、青息吐息の状況です。港工では、本当に楽しき良き時代を過ごせたと改めて痛感します。時節柄、皆様どうぞくれぐれも御自愛下さい。

旧(家庭)全 檜垣 栄恵

大田区内の都立高校で非常勤講師を続けております。先日、港工跡地の周辺を歩きました。周辺はすっかり変わってしまいました。愛宕神社に登った際に、石段の前で特別指導の聴取をしたことを懐かしく思い出しました(みなさん活躍してくれているかなあ)。コロナショックで辛い思いをしている方もいらっしゃるかもしれませんが、乗り越えて、幸せな一生を送ってくださることを願っております。

旧(事務)全 国分 賢司

毎年ご連絡いただきありがとうございます。総会等が中止になったことは残念です。私事ながら勝手ではありませんが、次回以降のご連絡を辞退させていただきます。六郷工科高校並びに港工同窓会のご発展をお祈りします。

旧(電子)定 小川 栄治

1980年港工、ロボット全国大会で優勝感深い、楽しい、良い教員時代、今ボランティアとして

① 『楽しいテニス』を毎週土、日指導、主催している。青空の下湧く雲、歓喜、健康、長寿を求め

② 石神井公園区民センター、毎週水曜日、パソコンと小学生教員

(今年から小学2、3年プログラム導入)の指導、各種ロボットの指導

③ 会場・石神井庁舎、毎週月、水『健康の会』主催、最近「健康麻雀」が人気、連日100程満員

最後に、港工時代先生達、職員会議での論戦が懐かしい。長く生きていくことを感じながら先生、同窓会員の皆様のご健康をお祈りいたします。

旧(数学)全 塩井 清右

中止の連絡ありがとうございます。現在、都立調布南高校で校長をしております。私は、平成12年3月に異動してしまいました。その4月に港工業全日制に着任された先生と、今、同じ学校にいます。

旧(保健)定 小宮 徳健

現在の思い出をお互いに語っています。

旧(国語)全 川田 裕美子

せっかくの企画が中止となり、残念です。平成16年3月、港工の閉校式典から、はや16年経ちました。今でも、式典のような思い出を思い出します。

旧(電子)全 武藤 隆

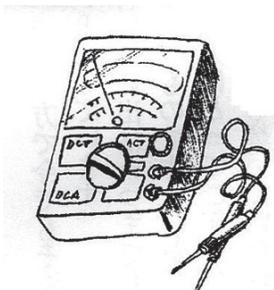
毎年の連絡、ありがとうございます。

旧(自動車)全 大塚 健一

第四次産業革命における人材育成が急務になっています。

社会の在り方そのものが現在とは非連続的といえるほど変わるとされる Society 5.0 時代に入ります。

ものづくりのデジタル化が進む中で、工業高校が生きかえる素材があります。今後の六郷工科高校の発展を期待しております。



恩師 訃報

石田 昭宣 (事務長) 全  
新田 輝 (電気) 定

(敬称略)

ご冥福をお祈り申し上げます。

訃報

(敬称略)

港(全)	3期 E	川口 芳男
港(全)	4期 C	山口 光雄
港(全)	6期 A	副島 博之
港(全)	8期 P	戸村 栄治
港(全)	11期 E2	関根 繁男
港(全)	11期 E2	平山 正勝
港(全)	14期 C	北村 忠彦

●ご冥福をお祈り申し上げます。

熱海旅行

港(全) 15期電気科一組

新谷 義男

私が熱海に来たのは何十年ぶりか。今回同窓会でこられた事に胸は高まった。私に旅行といえは会社の旅行しかない。そうそう長年つとめた会社の若社長とあの大野屋のローマ風呂で2人きりではいつていた事を思いだす。前回の港工同窓会ニュースで前田会長の文の結びにマッカーサーのことば「老兵は死なず」に驚いた。マッカーサーがなくなる時にいった言葉でその時私は会社の旅行で熱海でそのニュースを聞いた。

熱海といえば寛一お宮、尾崎紅葉。行く前少し調べてみた。35才と若くしてなくなっている。近代日本の幕あけを文学の力で応援しようとした。くわしく読んでいないが男女問題など人生を達感しているようだ。

翌日ホテルで解散した後私は一人糸川を下って海岸に出た。糸川の川べり、橋など芸術的な造形がほどこされていた。熱海が豊かな証拠。芸術家、文人が熱海を愛していたのだろう。又不景気でくずれた空地、閉店中のホテルをいくつも見つめた。現在はもち直したという。



熱海の海岸も美しい!

今度前田会長より港工同窓会ニュースの製作編集を手伝ってくれないかといわれた。新聞を読んだり、切りぬきしたりしていましたが、喜んでひきうけました。ただパソコンができません。

私は海岸で直径15ミリ、長さ10センチの古木をひろった。その後、寝る前にその古木と卵形の木と2つにぎって寝る事になっている。



古木と卵形の木

熱海は坂の町だと気付いた。海岸のローソンに寄って階段を登り駅までいった。

10月20日夜の食事はバイキング方式で我々の場所は大ホールの舞台の上だった。私は果汁酒をのんだ。外人の従業員もみうけられた。カラオケは長方形の広い部屋、もちろん貸切り。私は完全練習不足。前田会長(北島三郎の歌、鈴木さんと桃井さん(稀木坂)と皆セミプロ。松岡さんの小柳ルミ子と武田節とうまい。又大先輩たちのなつメロにも聞きほれた。



皆でカラオケを楽しんだ!!



港工の歌手

又私が願っているのは「カローロミオベン」を歌う事。週一回音楽の時間があった。老先生(名前がわからない)に原語で覚えさせられた。古いイタリアの歌曲だった。しかも愛の歌。

なぜ同窓会活動にがんばるか。若い高校時代、先の社会がわからず身体を鍛え勉学に励みすぎした三年間。人生の原点ではないか。活動を通して原点にもどれる!

我等が港工高同窓会。前田会長と共に行ける限りがんばっていききたい。私は港工高同志又先生方の健康を祈っています。



笑顔あふれる旅行会参加者

クラブ活動の  
仲間達と『まばたき』

港(全) 18期電気科一組  
白井 正治

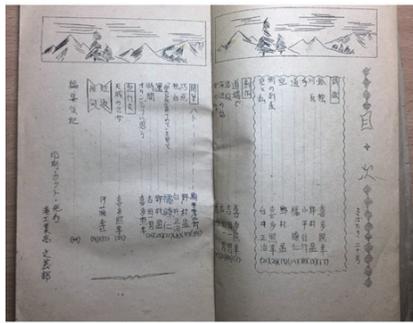
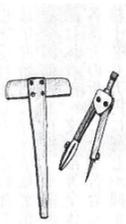
二年生になった時、クラス仲間とクラブ活動が始める事になった。昔使われていた古い本棚を整理していたら、もう何年も前の先輩達が活動していた文芸部の会誌「まばたき」19号が出てきた。みんなで読んだ後で、これを復刊しようという事になった。クラスメイト6名が集まって文芸部を作った。そして、その年の港工祭に向けて、新たな「まばたき」を復活させることにした。クラス仲間の多くは、家庭の事情から港工に入ってきた者が多かった。皆、これから2年も経たない内に、実社会に出ていかねばならないことを、心の底で分っていたが、しかし、だれもが自分自身をもっと自由に解き放ちたいと、悩み、もがいているように見えた

の内容に共感を覚えた。私たちも一瞬の「まばたき」と言えるかもしれない、港工にいる自分の思いと、未来への意思を記録して残そうと思った。

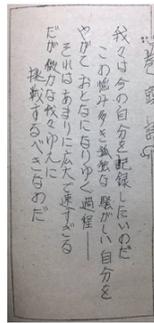
新たな『まばたき』を作ることにした。B5 薄半紙にガリ版で刷り、二つ折りにしてホッチキスで綴じ、その上にグレーの表紙を付けた。表紙には「都立港工業高等学校全日制文芸部『まばたき』20号」と記した。巻頭言ならぬ巻頭詩には次のようにある。

「我々は今の自分を記録したいのだからこの悩み多き孤独な騒がしい自分をやがて大人になりゆく過程―それはあまりに広大で速すぎるのだが微力な我々ゆえに挑戦するべきなのだ」

今、私の手元にその『まばたき』が残っている。それを開くとき、昔の仲間の顔を思い出す。今どうしているのだろうか。もう55年前の事である。



【目次】



【巻頭詩】



【表紙】



【裏表紙】

◎ 令和2年度・秋の六郷祭

10月17日(土)〜18日(日)に開催予定です。但し、公開時間等は未定なため、開催決定後に同窓会ホームページに掲載します。

○校内自動車工場には懐かしのA型フォードが保存されています。設備の多くに港工高の昔の機器が活用されている校内を見学できま

す。  
○港工同窓会の部屋を用意します。見学後の休憩・歓談にお立ち寄り下さい。

住所変更や会員消息のお届け、お問合せ、また賛助金の納入も受け付けます。

- ※ 展示資料等
- ・ 各期毎の卒業アルバム、卒業名簿
- ・ 20周年、50周年、閉校記念誌
- ・ 港工高関連のビデオ映写など

☆ 第10回・同窓会旅行計画

令和2年度同窓会旅行計画は10月11日(日)〜12日(月)に熱海・大野屋で計画しています。なお、新型コロナウイルス感染症の状況に応じて実施または中止することを同窓会ホームページに掲載しますので閲覧願います。

## 20周年記念誌より

## 聖火トーチを掲げて

港(全) 18期E1卒 星野 良和

東京オリンピックが数か月後に近づいたある日、藤田先生から、オリンピックの聖火リレーの正走者として走るようにと言ひ渡されたとき、まさかあの名誉あるオリンピック聖火トーチを私の手で掲げて走ろうとは考えもつかない名誉なこと、一瞬自分の耳を疑ってみました。しかし与えられた以上私の手でりっぱに聖火リレーを成し遂げようと心に誓いました。しばらくして新聞紙上に聖火リレーの記事が賑い始めて私の名も紙上に載りいよいよ感激も深まり、それと同時にこの任務の重大なことが身にしみて感じられてきました。

私は当時バスケットボール部に所属していましたが、多くの人々の前で緊張せずに走りることができると不安でした。しかし、港区の実行委員の方々の催した何回かのリハーサルにより不安も吹き飛び走りぬける自信が湧いてきました。

に思え、不安感でいっぱいになってきました。

十月八日は待ちに待った聖火リレーの当日、快晴になることを望んでいたのですが、あいにくと空は朝から雨もようです。つづくの晴れの舞台も雨かと思うと残念でなりません。しかし私たちのスタートが午後一時の予定だったのでそれまでに雨が止むようにと最後の願いを託しましたが、とうとうスタートまで雨は止みませんでした。

午前十一時の集合時間少し前にスタート地点に行ってみると、まだ人影もなく、道路の両脇にはロープが張られて警官が忙しそうに動きまわっていました。それから数十分して正規の服装に着がえて控室を出てくると、もう多くの人々が傘をさして沿道につめかけていました。その瞬間、私は身のひきしまる思いがして待っている時間が長く感じられました。ウォーミングアップを二、三回おこなっているうちに、道路を行き交う白バイの数も増え、あたりがざわめき始めたのが私にも感じとれた。次の瞬間「集合」という合図がかかり全員緊張した面持ちで道路の中央に進み出た。前方から「パチパチ」という拍手が聞こえ、とうとう聖火が私たちの目前に姿を見せた。私たちの前で止まり、いよいよ点火だと思ふと身体が震えてくる

のを感じました。

点火と同時に聖火の先から橙色の炎と白煙が立ち上がり「バー」とあたりを照らしどよめきと拍手がわき起った。リレー隊は私を先頭に走り始めたが足が地につかず空を飛んでいるようだった。沿道では幼稚園の園児が小旗を振って声援してくれていた。何と気持ちのよかったことだろう。この光景は私の胸に深く刻み込まれている。

そのうち母校の近くにさしかかると級友たちが「星野」と声援を送ってくれた。その声が私にも不思議なくらいはつきりと聞こえて。しかし、それが誰の声か判断するだけの余裕はなかった。雨は依然として降り、道路には水たまりがそちこちにあつて「びちゃびちゃ」と水たまりに飛び込み身体中びつしよりになっていた。

いよいよ田村町の中継点に近づくと、目前にリレー隊が見え始めた。十二分という時間の長かったこと、沿道を埋めた人々が「ウワー」という歓声と拍手で迎えてくれた。あとは次の正走者に「点火」するだけだ。私の最後の役目であるもつとも重要な点火が終了し、最後のリレー隊が都庁目指して私たちの前を走り去って行った瞬間、大任を無事果たしたという充実感で心がいっぱいになり、つぎの瞬間身体が宙に浮いたように「ポー」となり、

あたりが広々と感じられました。これからもこの体験を十分に活かし、最善をつくして努力していきたいと思ひます。



田村町付近を行く聖火

(全・第十八卒・関東配管KK)



50周年記念誌より

## 愛宕界限、親子二代 学校歯科医

学校歯科医 石川 行男

## 愛宕界限

「芝で生まれて、神田で育ち」というのが江戸っ子の代名詞のようにいわれていますが、私は芝で生まれ芝で育ち、日々芝で診療に従事している全くの芝っ子です。

昭和45年頃まで歯科医師会の50周年誌の編集にたずさわり、その時に調べた愛宕界限の事に少しふれて見たいと思います。

徳川家康が江戸城を築いた時代には、霞が関から神谷町、金杉橋、新橋に囲まれた地域は桜田郷と呼ばれ、江戸城の桜田門は、桜田郷に面していたので、その名が付けられたそうです。西新橋一丁目の交叉点は、町名変更になる前は田村町一丁目と呼ばれており、戦争前には桜田本郷町で、桜田郷の中心にあつたからだと思います。昔の町名には桜田備前町、桜田鍛冶町と皆桜田が上に付いていました。

溜池という町名がありますが、明治の頃迄は、実際に池があり、そこから桜川が虎ノ門病院の所から西新橋二丁目まで右に曲がり、愛宕山下を通り御成門から金杉橋を通り東京湾

に注いでいました。つい先年まで桜川町という町名がありバス停にもなっていました。現在は西新橋二丁目。小学校の名前も桜川のほとりにあつたので桜川小学校、南にあつたので南桜小学校、西にあつたので西桜小学校、又桜田郷にあつたので桜田小学校となっていました。近年児童数の減少で統廃合により、その名前が無くなり、御成門小学校になってしまったのはなんともしんしい限りです。

## 愛宕山

愛宕山といえは講談の曲垣平九郎が三代将軍家光の命で、馬に跨り男坂を駆け上り山頂の紅梅を一枝折り、又馬を下りたのは、あまりにも有名な話です。愛宕山は江戸城築城の折掘割を掘った土で出来たともいわれています。明治の頃には東京でも指折りの眺めの良い所で、腰掛茶屋があり春の桜の頃には賑わいがあつたに違いありません。現在も山頂の桜は中々みごとです。愛宕山は麻布台と地続きでしたが、神谷町から御成門にかけては、切通しになっており、昔はチンチン電車が走っていました。NHKは大正14年3月22日に芝浦(田町駅南口)の仮放送所で放送を開始、同年7月に愛宕山の局舎へ移ってから本放送となりました。放送局の関係者は、愛宕山といえ

ば放送局の事と誰でも思っていました。後昭和13年12月内幸町へ、昭和47年11月より現在は渋谷区神南にあります。愛宕山は放送博物館になっていました。愛宕山のトンネルは、東西の交通の便を図り、昭和5年8月に完成しました。当日は永田秀次郎東京市長をはじめ、500人余が集まり通りぞめを行い、愛宕山と西久保巴町では提灯行列で開通を祝いました。

## 学校歯科医に

祖父は明治31年に、芝区烏森一番地(現在新橋駅の汽車のある所)に歯科医院を開業し、大正12年9月の関東大震災で焼け、父周作は現在の西新橋二丁目に移り、現在に至っています。父が昭和41年伴義夫校長の時に、時の定時制の教頭新納先生が頼みに来られ、歯科校医に就任したのです。新納先生は、私が昭和11年南桜小学校6年の担任の実弟で、当時父が小学校の歯科校医をしていた関係でよく存じていて、たまたま港工業に転任されてきて、その様になったのだと思われず。父が昭和47年に亡くなり、その後を受けて私が現在歯科校医を引き継ぎ25年になります。

校医の仕事はなんといっても、養護の先生とのコミュニケーションが大事で、お陰様で大木・関口両先生

ともベテランで、毎年気持ち良く仕事が出来たのを幸いに思っています。私は趣味として、小学校の頃より父の持っていた写真機をいじり始め、昭和11年、父がベルリンのオリンピックへ、ホッケーの役員として参加した時の土産に買って来た「スーパライコンタ」というカメラをもらってから、夢中になり、戦時中も父のスポーツ関係の新聞記者からフィルムを分けてもらい撮りまくりました。戦後カメラクラブにも入り、ヌードも写したりしましたが、近年は富士山に魅せられ、朝日の紅富士、夕日の赤富士と色々と写していますが、中々満足なものが撮れなくて残念に思っております。例年港工業港工祭には、その作品の一部を展示して、皆様に見ていただいています。



【広重名所江戸百景 愛宕下藪小路】

事務局からお知らせ

◎会則改定による賛助金のお願い

平成31年度の総会案内及び会報は、恩師及び賛助金納入者（1,500部）、秋の臨時号も同様に送付しました。

賛助金は429名の方に送金戴き、前年比約13%の減少でした。

本年の会報発送は、恩師及び賛助金納入者に絞り、財政の効率化を計ります。

同窓会の収入は会員の賛助金・寄付金のみです。会報継続のため皆様のご理解をお願いします。

なお、秋の臨時号も恩師及び賛助金納入者のみに発送を予定します。

※郵便局のATM機を使えば、

①土曜・日曜・夜間も振込出来ます。

②同封の振込用紙をそのまま機械に挿入し、金額のみ押せばOKです。

※金額の変更訂正可能です。

③窓口より待ち時間が早いです。

☆銀行口座振込みを受け付けます

銀行 三菱UFJ銀行

支店 433 新橋支店 普通預金

口座番号 4753403

口座名義 港工同窓会会長前田武男

※必ず名前の前に会員Noを記入して下さい。

出来れば振込連絡をお願いします。

◎卒業生への諸証明発行について

都立港工業高等学校の閉校に伴い卒業生への諸証明の発行事務は都立六郷工科高等学校において受け付けています。

〒144-8506

大田区東六郷2-1-18-2

京浜急行「雑色」下車

国道沿い徒歩3分

TEL 03-3737-6565

ご不明の点につきましては、

東京都教育庁高等学校課

TEL 03-5321-1111

へお問い合わせ下さい。

◎会員数の把握状況		R2年5月現在	
区分		在籍数	確認数(亡)
正会員	高輪第一本科	771	36 (111)
	高輪第二本科	768	18 (97)
	麻布第一本科	485	62 (179)
	港・定時制	3,867	499 (125)
	港・全日制	9,774	3,127 (444)
計		15,665	3,742 (956)
特別会員	旧校長	15	5 (10)
	旧職員	626	225 (161)
	計	641	230 (171)

>同窓会の連絡先について<

住所変更の連絡、名簿内容の質問、同窓会ニュースへの寄稿、クラス会他近況等々は下記事務局又はHPをお願いします。

記

〒278-0051 千葉県野田市七光台 158-5

港工同窓会 松岡 信之(会計理事・港16期A)

TEL 080-1278-1584 FAX 04-7129-0916

E-mail: matsuo@minatokou.net

・ホームページ : www.minatokou.net

☆平成31年度の収支状況(案)

前期繰越額	984,132.-
収入の部	1,049,019.-
臨時会費	94,000.-
賛助金 429名	858,000.-
寄付その他	97,019.-
支出の部	1,289,211.-
総会費 30名	322,910.-
通信費	520,614.-
広報費	350,850.-
文化祭費	1,739.-
事務その他	93,098.-
次期繰越額	743,940.-

◇編集後記◇

昨年は会員の内、恩師及び賛助金納入者に限定して会報を送付しましたので、賛助金が、住所判明者全員の一昨年に比べ減少しました。しかしながら通信費は賛助金減額の2倍も減少しており、いかに通信費の比重が大きいかを実感しました。

今回の会報編集は、新たに編集をお願いした、19期Eの加藤誠氏並びに18期A相川氏、15期E新谷氏のお陰で何とか準備が出来ました。厚く御礼申し上げます。

ホームページは60,000を超えて閲覧されており増加中ですが、なかなか投稿が来ません。時期も記事のワクにも制限がありません。従って、クラス会の連絡などに使っていただければより早く通知できます。投稿はメールでOKです。又は原稿を事務局宛に郵送でもかまいません。クラスメイトの動向等問合せにご活用ください。

秋の1泊旅行も昨年は後援会の女性の参加を得て、11名でした。旅行先を種々検討しましたが、結局関東近場が参加し易くて良いとの方向で、伊東園グループのバイキングで食べ、飲み放題プランです。お気軽にご参加ください。お待ちしております。

(松岡)